科目名	科学的研究方法論Ⅳ（質的研究）			選択必修	選択
担当教員	石﨑　智子、山田典子				
科目区分	共通科目	単位数	1 単位	オフィスアワー	石﨑：16：00-18：00(火) 山田：16：00-18：00(月)
開講時期	1・2年次　後期	時間数	15 時間		

■ **授業の目的**

1）看護研究における現象学的研究の意義と目的について理解できる。
2）現象学的研究におけるプロセスを理解し、看護研究への活用を思索できる。
3）看護研究におけるKJ法の活用の意義について理解できる。
4）KJ法におけるデータ分析の手法を体験し、質的統合法の方法論としての特徴を理解できる。

■ **授業の概要**

看護学における事象を帰納的な観点から探究するために必要な統合力を培い、学際的な研究手法を活用することの意味を理解し、KJ法および現象学的研究プロセスを展開できるよう教授する。

回	授業内容及び方法	担当
1	看護研究と現象学	石﨑
2	現象学的研究における「研究者」と「事象」	石﨑
3	現象学的研究におけるデータ収集の方法	石﨑
4	現象学的研究におけるデータ分析の手法	石﨑
5	看護研究とKJ法	山田
6	質的統合法（KJ法）におけるデータ分析（1）－データの単位化、グループ編成－	山田
7	質的統合法（KJ法）におけるデータ分析（2）－図解と叙述化—	山田
8	質的統合法（KJ法）の活用と発展	山田

■ **準備学習**

現象学的研究については、『現象学的看護研究－理論と分析の実際』と『ケアの本質』を読んでおいてください。
KJ法について、参考書「発想法」等を読んだことのない人は初回までに読んでおいてください。
講義では模擬データで分析を一部実施します。

■ **教材・テキスト**

・松葉祥一、西村ユミ編集：現象学的看護研究－理論と分析の実際. 医学書院, 2014.

・ミルトン・メイヤロフ（田村・向野訳）：ケアの本質－生きることの意味, ゆみる出版.

■ **参考書**

・ホロウェイ、ウィーラー（野口美和子監訳）：ナースのための質的研究入門. 医学書院, 2010.
・山浦晴男：質的統合法入門　考え方と手順. 医学書院, 2012.
・川喜田二郎：発想法. 中公新書, 1996.
・川喜田二郎：続・発想法—KJ法の展開と応用. 中公新書, 1970.
・その他、適宜講義の内容毎に文献を紹介する。

■ **成績評価の方法及び採点基準**

現象学的研究に関する課題レポートおよびプレゼンテーション（50%）（課題に対して探究した内容のプレゼンテーション、および形式を踏まえ適切に論述されたレポート等の完成度で評価する。）
質的統合法（KJ法）に関する課題レポート（50%）（質的統合法（KJ法）の学習によって得られた「帰納的な観点からの探究の意味について」の自己の考えが論述されているかを評価する。）

■ **教員からのメッセージ**

KJ法は「渾沌をして語らしめる」もの（山田）。現象学的研究は、長い歴史をもつ哲学を起源にしているため、難しいと受け止められがちであるが、看護者自身の経験や現に存在している世界を解釈し、了解するために有意義な方法であると考えている（石﨑）。